

【総合計画】

重点的方針	活力があふれる、選ばれるまちづくり
概要	<p>人口減少がもたらす地域経済の縮小を克服するため、町の特徴や資源を活用した創意工夫によるビジネスモデルの構築や農地の有効活用を支援し、観光とも連携した経済活性化を進めます。</p> <p>商工業においては、商工会と連携した創業・経営支援を継続するとともに、事業者の高齢化などの課題に対応した第三者による事業継承や、時代に即した事業転換などを支援します。</p> <p>農業においては、オリーブや落花生などの特産物の普及を奨励するとともに、遊休農地の地権者に土地の利用意向を確認したうえで、農地の集約化、新規就農者・法人の参入や遊休荒廃地の復元整備を支援していきます。</p> <p>これらの経済活動を観光や環境といった施策と横断的に連携させることで、二宮の魅力を発信する移住定住施策など、関連する各施策が相乗効果を得られるよう取り組みます。</p>

【総合戦略】

関連する総合戦略の基本目標								
基本目標2	『新しい人の流れを生む魅力あるまちをつくる』							
	数値目標	二宮町の社会移動数(人)	基準値	R5	R6	R7	R8	R9(目標)
			+57	+80	+67			+80
基本目標4	『地域産業の振興を図り、仕事を生み出しやすい環境をつくる』							
	数値目標	町商工会の新規加入件数(件)	基準値	R5	R6	R7	R8	R9(目標)
			19	26	25			20
関連する総合戦略に位置付けた施策								
施策番号	施策名							
施策2-1	二宮らしい魅力の創出と発信							
施策4-1	地域商工業の活性化							
施策4-2	地域農林業の活性化							

No.	関連する主な予算等事業	戦略該当	トータルコスト(千円)				庁内評価(2次評価)			
			R5	R6	R7	R8	R5	R6	R7	R8
1	特産物普及奨励事業(農業再生事業)	○	1,597	1,914			適当・維持	適当・維持		
2	観光振興対策経費	○	12,523	12,822			良好・維持	良好・拡大		
3	商工業振興対策経費	○	68,406	12,957			良好・維持	良好・維持		
4	農業振興事業	○	12,279	10,263			適当・維持	適当・維持		
5	遊休・荒廃農地対策事業	○	2,743	3,903			適当・維持	適当・維持		
6	「にのみやLife」移住・定住・交流PR事業	○	2,210	2,435			良好・維持	適当・維持		
7	公園等維持管理運営経費	○	99,986	111,830			適当・維持	適当・維持		
8	有害鳥獣対策事業	○	1,749	2,571			良好・維持	良好・維持		
9	中小企業金融対策事業	○	25,691	25,175			良好・維持	良好・維持		
10	文化振興事業	○	1,355	1,254			適当・維持	適当・維持		
11	生涯学習センター管理運営事業	○	71,333	74,623			適当・維持	適当・維持		
12	図書館運営事業	○	31,979	33,397			適当・要改善	適当・要改善		
-	その他		82,581	81,704						
	合計		414,432	374,848	0	0				

※達成状況：A 達成（100%以上）、B 概ね達成（70%以上）、C 充分とは言えない（50%以上）、D 未達成（50%未満）

関係する主な重要業績評価指標（KPI）							
指標名		基準値	R5	R6	R7	R8	達成状況
町内オリーブの生産量(トン)【総合戦略】	計画	1.25	1.3	1.4	1.5	1.6	B
	実績		3.8	1.0			
町観光入込客数(人)【総合戦略】	計画	497,434	500,000	510,000	520,000	530,000	A
	実績		578,602	546,844			
起業相談件数(件)【総合戦略】	計画	30	30	30	30	30	A
	実績		31	30			
事業継承に関する相談(件)【総合戦略】	計画	0	3	3	3	3	D
	実績		3	1			

新規就農者数(人)【総合戦略】	計画	3	3	3	3	3	A
	実績		1	4			
遊休荒廃地の復元整備支援件数(件)【総合戦略】	計画	1	5	5	5	5	C
	実績		2	3			
町ホームページ「にのみやLife」の閲覧数(件)【総合戦略】	計画	44,474	142,000	144,000	146,000	148,000	A
	実績		140,542	163,789			
二宮ブランドの認知度(%)【総合戦略】	計画	-	75.0	80.0	85.0	90.0	B
	実績		64.9	65.3			
中小企業融資件数(件)【総合戦略】	計画	11	12	14	16	18	A
	実績		29	19			
ラディアンの稼働率(%)【総合戦略】	計画	44.4	46.0	47.0	48.0	49.0	B
	実績		45.5	45.5			
令和5年度	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・町内オリーブの生産については、継続的な栽培ができるように資材等の補助を実施した結果、目標を達成した。 ・令和7年度の法人化に向けた取組の推進や、コロナ禍以来初のふるさとまつり通常開催、菜の花ウォッチングを開催するなど、二宮町観光まちづくり戦略を推進した。 ・オンライン移住相談会、東京会場での移住相談会、移住者を集めた交流会『二宮町いいとご発見会』を開催した。 ・物価高騰の影響に対する補助事業（プレミアム商品券）の実施や商工会、金融機関と連携し、創業支援を行い、事業者への支援を図った。 ・中小企業や創業者に対し、運転資金や設備資金の融資による下支えを行い、また、利子補助制度や信用保証料補助制度により、事業支援に努めた。 					
	課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・全国的に担い手が不足している中、遊休荒廃農地の解消や新規就農者の確保にあたっては、県やJAによる支援策と連携し、取り組む必要がある。 ・オリーブの生産性を高め、生産量の安定を図ることが必要である。 ・移住相談会等に参加した方その後の情報把握方法の研究。 ・事業者の高齢化が進んでおり、事業継承に関する検討が必要になるが、繊細な内容のため、情報発信に留まっている。 					
令和6年度	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・町内オリーブの生産量は、計画値に届かなかったものの、耕作面積拡大の促進や、育成の支援を行った。 ・農業アカデミー参加者に対する就農説明会の実施や、町内農業研修の受入先との連携を図った。 ・商工会で実施している起業セミナーのPRや、金融機関との連携を図り、新規創業者の支援に努めた。 ・商工会や金融機関と連携し、町内事業者の健全な事業運営の下支えとなるよう事業支援に努めた。 ・オンライン移住相談会等は新たにLINEによる周知や申し込みを開始し、参加者の利便性向上を図った。 ・二宮町公式YouTubeにおいて、移住プロモーションのショート動画を公開し、更に多くの方に興味を持っていただけるよう努めた。 ・令和7年度の法人化に向けた取組のほか、ふるさとまつりや菜の花ウォッチングの開催など、二宮町観光まちづくり戦略を推進した。 ・生涯学習センターラディアン及び図書館については、大規模改修実施設計に向け検討を行うとともに、工事に伴う休館期間(R9.1月からR10.12月)の事前周知を開始した。 					
	課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・遊休荒廃農地の削減や新規就農者等の担い手不足解消。 ・オリーブ生産量の安定化。 ・事業者の高齢化と事業継承が課題であるが、個々の事情など繊細な内容のため踏み込んだ対策が困難。 ・オンライン移住相談会等であった相談QAを「にのみやLife」に掲載するなど、ページを閲覧することで情報が得られるよう、内容を充実させる必要がある。 ・生涯学習センターラディアンについては、大規模改修を進めるとともに、適切な維持管理を行う。 ・図書館については、利用者が減少傾向にあることから、更なる魅力発信や利用促進に取り組む必要がある。 					

※評価「A：十分な成果があった」「B：一定の成果があった」「C：あまり成果がなかった」「D：成果が得られなかった」

内部評価（評価・理由等）	
B：一定の成果があった	<ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者は増加傾向にあるので、引き続き県やJAと支援策を連携し新規就農者の確保に努める。 ・事業者支援については、事業継承に関して以外は概ね目標を達成できた。 ・社会移動数や、ホームページ「にのみやLife」の閲覧数は増加している。 ・生涯学習センターラディアン及び図書館の大規模改修による更なる魅力向上に向け取り組みを進めている。 ・総合戦略の基本目標については、一部で前年度から数値は減少しているものの、目標達成に向け順調に推移していることから、引き続き各種施策を推進していく。
外部評価（評価・主な意見等）	
B：一定の成果があった	<ul style="list-style-type: none"> ・事業継承に関する事項については、商工会以外に金融機関等で相談されている事例もあり、事業者へのフォローはできている。 ・遊休荒廃農地の復元整備支援件数について、厳しい条件の中で前年度から件数が増加しており、その他の実績も含めて進捗状況は良好であると評価できる。 ・二宮ブランドについては、認知度は向上しているものの、目標値に達していないことから、周知方法等に改善の余地がある。 ・子どもたちを中心とした文化振興事業など、住民と一体となった取り組みが評価できるので、町文化祭などのイベント参加者数や参加団体数をKPIとして設定し、成果を可視化できるように検討すること。 ・町ホームページ「にのみやLife」の閲覧数の増加など、町の振興事業への前向きな取り組みを評価することができる。

※ 町の最終方針「継続推進」「一部改善」「抜本的見直し」

町の最終方針（今後の方向性）	
継続推進	<p>特産品の普及奨励</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリーブや落花生などの特産物や二宮ブランドの魅力向上と普及促進を図り、町の資源を活かした観光や地域振興に取り組む。 <p>新規就農者支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就農を希望される方に対して、JA湘南など関係団体と連携したワンストップ相談窓口を活用し、引き続き新規就農者へのサポートを図る。 <p>遊休荒廃地の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地パトロールなどにより遊休荒廃地を確認し、農地の適正管理に関する啓発や農地貸借の促進などにより、遊休荒廃地の削減を図るとともに、新規就農がしやすい環境に繋げる。 <p>文化振興事業に関する取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習センター及び図書館の大規模改修工事を進め、長寿命化と魅力向上を図る。 ・子ども向け事業については、地域の子ども会など従来から実施してきた事業が過渡期を迎えており、今後の事業展開や効果について検討を進める。 <p>社会移動数の増加に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住者同士の交流の場として開催している「いいとこ発見会」について、神奈川県住宅供給公社の「移住ツアーズ」と合同して開催することで、移住者同士の関係強化や町の魅力発掘を狙う。また、引き続き、オンライン移住相談会では先輩移住者の「生の声」をお届けすることで、移住者のさらなる増加を図る。